

★市民活動をFMラジオで発信★

『つなげよう！市民のチカラ！』

○第64回：2020年9月27日（日）

○ゲスト：ひろさき地域活動応援隊 FUYAKU

代表 佐藤 紗哉（サトウ リョウヤ）さん

副代表 斎藤 祐紀（サイツウ ゆき）さん



写真：佐藤さん、斎藤さん

○ 放送内容

今回の放送では、1%システム採択団体の「ひろさき地域活動応援隊 FUYAKU（ふやく）」代表の佐藤紗哉さんと副代表の斎藤祐紀さんをゲストにお招きしました。

佐藤さんと斎藤さんはこの日、今年度から始める「りんご畠鉄道ラッピング列車運行作戦」や活動の展望などについてお話ししてくださいました

◆ 「FUYAKU」って？？

ひろさき地域活動応援隊 FUYAKUは、大学生が主体となって弘前や周辺地域の活性化を応援する企画運営などを行っている団体で、今年4月に設立しました。団体名「FUYAKU」は、平安時代などに貴族や教養のある人をサポートする役職『傳役（ふやく）』、に由来していて、自分達も地域を応援していきたいとの想いが込められています。

◆ 子ども達と一緒に作る「りんご畠鉄道」

今年度は、弘南鉄道大鰐線をもっと盛り上げたいと思い、りんごをモチーフにしたラッピングと車内装飾をした列車「りんご畠鉄道」をデザインし、りんご畠の中をりんごのラッピング列車が運行するという企画をしています♪

現在は、10月からの運行開始に向けて準備を進めている最中です！「りんごのラッピング電車に乗ってりんご畠を通り、沿線地域に出かけてほしい」という佐藤さん。車内には、沿線地域の幼稚園児や保育園児に作ってもらった「ペーパークラフトのりんご」約350個を天井から張り付けて飾ります。たくさんのオリジナリティー溢れるりんごをお楽しみに♪♪このラッピング列車は、来年3月末まで運行する予定となっています。ぜひ、みなさんの好きな時期に合わせて、多くのかたに乗っていただき、SNSなどにも拡散していただければと思っています。

◆ これからも地域を盛り上げていきたい

最後に、今後の活動について、「大鰐線だけではなく、自分が通学でいつも利用している弘南線を『田んぼ鉄道』として盛り上げて、定着させていきたい。」という斎藤さん。佐藤さんは「これからもいろいろな活動を続けていくことがすごく大事だと思っています。今年のりんご畠鉄道を通して、着実に第一歩を踏み出したいと思っています！」と代表としての意気込みを熱く語ってくださいました。